

自立と共生！

たくましい日本！

No. 168号

# 民主党 中川正春の 永田町かわら版

2002年7月28日

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 428号

TEL 03-3508-7128 FAX 03-3508-3428

## ○市町村合併は、議会のリーダーシップで

市町村合併の雲行きがおかしくなっていて来ています。私は、亀山や関も含めて、鈴鹿、四日市、三重郡が大同合併していく元気が出れば、それが理想だと思っています。しかし、現実の議論は、ややこしい雲行きになっています。

鈴鹿と四日市の合併議論が先行しました。このことに対して、関と亀山に異論が出ているようです。両者にとっては、鈴鹿と一緒にすることは良しとしても、四日市は別。そこまでの合併は、関、亀山が端に追いやられて、不利な状況を作り出してしまうのではないかという心配があると言うのです。

一方、鈴鹿の方も迷いがあります。関、亀山との合併は良しとしても、四日市との合併となると鈴鹿には不利な事が多くなると心配する人たちが出てきています。

9月に予定されているそれぞれの市町村議会で、合併に関する具体的な法定協議会が設立できるかどうかポイントになります。国の定める合併の促進策で有利な事業を引き込もうとすれば、平成17年までに合併を実現する事が条件になっています。これを逆算すると、9月に法定協議会の立ち上げが必要なんです。

ここは市議会や町議会の皆さんに、ぜひ頑張ってもらいたいところです。市民としても、合併議論に積極的に参加して、この際、地域の前向きのビジョンを作り出して行きましょう。

## ○北朝鮮難民問題で韓国と協議

29日に、韓国に入ります。北朝鮮難民の人権と人道に関する議員連盟を私達が立ち上げました。このことが、韓国の国会議員に伝わって、アメリカも交えたネットワークを作るために、打ち合わせをしたいと言ってきました。急なこ

追い詰められつつある北朝鮮は、数日後に予定される日本の川口大臣や、韓国との会談を通じて、食料や経済援助を引き出そうとしてくる可能性があります。私は、北朝鮮の金正日政権と国民一人一人の立場は、厳密に区別すべきだと思っています。国民への極端な弾圧と気違いじみた世界観で、危険きわまりない軍事国家を維持しようとする金正日体制には、日本は、どこまでも厳しく対応すべきです。しかし、かつて日本から帰国した9万5千人の在日朝鮮人やその日本人妻を含め、抑圧されている北朝鮮国民に対しては、日本は、直接の援助の手を差し伸べると同時に、その救済に向けて国際的な世論を盛り上げることだと思っています。

ここ2、3年の間に、北朝鮮の情勢は大きな変化をとげます。日本の安全保障にとっても重大だと思っています。そのためにも、私の今できる範囲で、精一杯のことをしようと思っています。

## ○民主党代表選の動きが活発になる

獅子吼（ししく）の会ができました。民主党の党首選挙にむかって、少し落ち着いた議論をするために、50歳代を中心に集ってみようという趣旨です。

私は、これまで、岡田克也さんに出馬をすべきだと説得してきました。しかし、今の時点で、彼にその意志がないことが、残念ながらはっきりしました。

一方で、党内では、若手を中心に、鳩山、菅、横路だけの選択肢で選挙をすることに、大きな危機感が出てきています。民主党の顔は、この3人では、ダメだ。様々な才能をもって、すがすがしく政治に挑戦している議員が沢山いるではないか。その事を国民にわかって欲しい。このことです。

私達がちょうど民主党の真中にあるような事な

とで、迷ったのですが、この際、この問題に対する国際世論を喚起するためにも、一気に活動することだと思いました。

今回も、国会議員だけではなく、難民救済を実際に命がけで行っているNGOの皆さんにもあって、中国国内や、北朝鮮の最近の情報を集めてこようと思っています。

ので、この若い人たちを中心にした思いを大事にしながらも、現実に政権を担える重さと安心感に結び付く具体的な第三の候補者を作る役割を担おうではないかという意気込みをもっています。しばらくは、大変です。

中川正春